

会社名	新川センサテクノロジー株式会社
代表者名	新川 文登
設立年月日	1994年 2月
資本金	5000万円
売上高	20億円
従業員数	85人(パート除く)
郵便番号	739-0153
会社住所	東広島市吉川工業団地4-22
電話番号	082-429-1118
FAX 番号	082-429-0804
E-Mail	info@sst.shinkawa.co.jp
URL	http://www.sst-shinkawa.co.jp

計測・制御のソリューションを提供する新川電機株式会社の開発・製造部門として長年培ってきた技術をベースに、変位センサ、振動センサから振動監視、解析診断システムに係わる製品・サービスを提供、1994年に新川センサテクノロジー株式会社として分社し、更なる技術開発と品質向上に向けて躍進する振動監視計器の専門メーカーです。



FKシリーズ 非接触トランスデューサ

小型の回転機械からタービンやコンプレッサなどプラントにおいて重要な大型回転機械まで、あらゆる回転機械の軸振動、軸位置、回転数および位相基準(フェーズマーカ)の計測に適用することができます。



SWiNS ワイヤレス加速度センサ(SGシリーズ)

SWiNSは、小型のBOXに加速度センサと送受信機を内蔵したワイヤレス型の加速度センサです。今までのワイヤレスセンサは、センサがベースステーションの通信エリア外にあると、通信は不可能でした。しかし、SWiNS はベースステーションから遠いセンサも近隣のセンサを経由して通信可能。万が一、通信途中のセンサが通信不可能な状態になっても、違う通信ルートを自動検索して、通信を確保します。



VM-7シリーズモニタ

ISO国際規格やAPI米国石油協会規格などに基づき設計されたモニタであり特にAPI Std 670で詳細に規定されたプラントの中で重要な位置づけを担う回転機械の保護監視モニタとしての機能・特徴を備えています。デジタル化されたモニタモジュールはわずか4種類のシンプルなハードウェア構成でありながら、タービン監視計器(TSI)に代表される各種回転機械の保護・監視に欠かせない16種類の計測パラメータに対応できます。